



杉二小同窓会報

あなたのパズルを

同窓会会長 松田輝雄

第28回同窓会総会 開催案内

- 開催日 平成25年6月9日(日)
- 会場 杉並第二小学校体育館 (スリッパの用意あり)
- 同窓会進行
 - 開場 12時
 - 杉二小ウィンドバンド演奏(校歌斉唱共) 12時20分~45分
 - 歌唱 13時~40分
「懐かしい日本の歌」…太刀川悦代さん
 - 総会 13時45分~14時15分
 - 同窓会文庫寄贈式
 - 懇親会 14時20分~16時
会費 4,000円 (立食形式ですが、テーブル周囲に椅子をご用意)
懇親会会費は当日受付にてお支払いください!

太刀川悦代さんからひと言



「学芸会でよく独唱したこと、6年生のとき、創立70周年で、記念の歌をレコード録音した事が思い出に残っています。そのレコードに会いたい。いまになって杉二小で歌えるなんて、夢のよう!」

プロフィール

東京芸術大学音楽科卒業、大学院オペラ専攻科終了。畑中良輔氏に師事。数多くのオペラ・コンサートに出演。近年日本歌曲に取り組む。少年合唱団を永年指導。東京音楽大学准教授、二期会会員、東京室内歌劇場会員。ご一家の皆様もプロの音楽家として多方面にご活躍中。

明治十七年二月二十一日
校舎新築成ルヲ以テ本校
創立開業ノ式ヲ行フ
生徒式拾言名ニシテ概子
初科ナリ

一 二九年前の成田小学校校沿革誌。先生は一名でした。一年に一度は、あの時の子どもに還れる日があるなんてワクワクしますね。

六月九日の「同窓会」。

「杉二での喜びは、何があったのかなあ」と考えます。校舎が大きかったこと、給食のあと廊下を走って遊んで、背の高い大きな先生に抑え付けられた時の、あの二人の仲間。「算数の宿題を家に忘れてしまった」と言いわけした時、一緒に居てくれた友だち、それが違ったのかを、まるで思い出せません。

杉二のすぐ下に川があつて、神社に行つて石の上から飛び下りて、ひびをすりむいた時、水で洗つてくれた友。相撲でぶつかり合つて、互いに泣き合いながら痛み我慢くらべをしていた、あの友は今どこに居るんだらう。

さまざまな思い出はよみがえるもの、その相手の友達の名前や顔がはつきりしないのです。六十年以上、もつと前のことだからと思つても、杉二の同窓会で、もしかしたらその時の友だちに会えるかとも知れないと期待しています。たとえばパズルの数枚がピタリと合うような楽しみに、出会えるかも知れない。

同窓の皆さんにも、そんなエピソードがあるのではないのでしょうか。それぞれパズルのピースを持ち合わせて、集まりましょうよ。

第19号 2013年

東京都杉並区立
杉並第二小学校
同窓会
事務局発行

第二十七回総会 概要報告

第二十七回杉二小同窓会総会を二〇一三年六月十日(日)、母校体育館で師岡校長、林副校長、現役教諭及び旧職員の皆様をお迎えし、実施致しました。師岡校長の講演で現在の杉二小児童の活動状況を詳しく紹介頂きました。

総会では藤井真人議長のもと諸議題の審議及び承認が肅々と行われ、役員が左記のように定期改選されました。

総会・懇親会には七十余名の同窓生、現・旧職員の皆様に参加、何れも盛況に終えました。

会場準備にウィンドバンド関連のお母様方、若手先生方のご協力ありがとうございました。

平成二十四年度同窓会活動報告

平成二十四年	四月二日	会計監査
平成二十四年	四月二十四日	第一回定期理事会
平成二十四年	四月二十四日	総会資料印刷作業
平成二十四年	六月二十八日	総会案内状発送作業
平成二十四年	七月十日	総会準備会
平成二十四年	七月二十七日	総会反省会
平成二十四年	八月二十七日	第二十七回総会・懇親会
平成二十四年	十月二十八日	総会案内発送
平成二十四年	十二月二十二日	第二回定期理事会
平成二十四年	二月二十二日	第三回定期理事会
平成二十五年二月一日	開校記念児童集会	稲東原樹氏昭二十五卒(が当時の様子を紹介しました。

【ご案内】
児玉佳典さんが疎開時代の思い出を自費出版されます。
ご希望の方は同窓会までご連絡を!

定期役員改選結果

平成24年6月10日定期改選結果：()内は卒業年及び担当…敬称略

- 会長 松田輝雄(S27) 副会長 岩田和保(S21)、高橋清(S23)
- 理事長 桐村則子(S34) 副理事長 蕪山美津子(S21)、渡辺愛子(S37:会計)
- 常任理事 稲東原樹(S25)、高村靖夫(S25:会計)、守矢和人(S25)
南秀郎(S27)、藤井真人(S30:法務)、牛田和宣(S34:名簿)
- 理事 櫻井英夫(S12)、寺山宜弘(S15)、武井寿男(S18)、清水恵一郎(S21)
眞栄田兼義(S22)、八ッ藤恒夫(S23)、田中幸子(S23)、上原敏子(S24)
坂井幸子(S24)、佐々木新(S24)、近藤正彦(S25)、勝村克子(S26)
塩澤克彦(S26)、木代和民(S29)、西崎泰(S29)、辻毅(S30)
長岡三郎(S32)、高橋恒一(S35)、仲尾美智子(S35)、鎌田栄一(S36)
渡邊圭子(S36)、川畑辰巳(S39)、歌原俊郎(S40)、小島けい子(S40)
佐々木敦昌(S41)、飯森俊善(S49)、粕谷賢(S49)
- 監事 眞鍋孝子(S18)、萩野紅一(S34) 顧問 本橋保正(S8)

- 注記:
1. 正副理事長・常任理事は会長提案を受け、理事会にて同意決定
2. 総会以後のご逝去者・ご辞退者を反映



- ・杉二小ウィンドバンド演奏
- ・同伴奏による校歌斉唱
- ・校長先生講話
- ・会長総会挨拶
- ・総会参加同窓生
- ・校長先生・若手先生方を交えて
- ・最(?)若手世代
- ・中堅(?)世代
- ・各世代入り乱れ
- ・会長と同期近傍世代



平成24年度収支決算報告

(自平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

収入の部			
科目	予算額	決算額	摘要
前期繰越金	1,864,034	1,864,034	
終身会費	80,000	149,000	新卒業生93名、既卒業生56名から頂きました
寄付金	300,000	477,000	182名さまから頂きました
雑収入	1,000	26,691	総会剰余金26,408 利息283
小計	381,000	652,691	
合計	2,245,034	2,516,725	
支出の部			
科目	予算額	決算額	摘要
事業費	250,000	228,699	総会代金40,800 楽器維持費50,000 謝儀謝礼30,000 図書代金100,000 その他
会議費	30,000	18,561	
印刷費	30,000	16,396	
事務用品費	10,000	1,200	
通信費	480,000	397,638	総会案内 2,250通宛1,675.56 返信用葉書2,200.50 会員拡充用葉書900.50 同窓会代56,825 その他
雑費	40,000	31,480	
予備費	30,000	0	
小計	870,000	693,974	
次期繰越金	1,375,034	1,822,751	運動会祝会10,000 副校長私込手数料21,480
合計	2,245,034	2,516,725	

注:総会関連費用は別途単独決算、詳細を次年度総会時に報告

歴史の重みを感じ

杉並第二小学校 校長 師岡孝明

日頃より、本校学校教育に対して様々な御支援をいただき、大変感謝しております。特に「同窓会文庫」に関しては、毎年多くの圖書を寄贈していただき、子供たちの読書活動を推進しております。また、杉二小ウインドバンドに対しても多くの御支援をいただき、地域の皆様からも愛される活動を続けております。

二月三日は、御存知のとおり杉並第二小学校の開校記念日です。明治十七年に本校は開校しております。従来開校記念日は休業日でしたが、平成二十二年からは授業日とし、開校記念日に「開校記念集会」を実施しています。このことは、現在杉並第二小学校に通学している子供たち一人一人に対して、学校の歴史を理解してほしいとの願いで行っています。開校記念集会の中で、同窓会の方に在学当時の様子を子供たちに話していただいています。子供たちは現在の生活や様子の違いに驚きつつ、興味深く毎年話を聞いています。また、本校の特徴の一つと言っているかと思いますが、校歌が四番まであります。私の経験では、校歌を四番まで歌っている学校は多くありません。子供たちが普段歌っているのは二番までで、なかなか三番四番まで歌う機会がありませんでした。平成二十三年年度の開校記念集会で、初めて全校児童で校歌を四番まで歌い、平成二十四年度の開校記念集会で、初めて全校児童で校歌を四番まで歌い、平成二十四年度の二学期以降、始業式や卒業式といった学校行事の場で、校歌を四番まで歌うようになりました。

今回、このように校歌を四番まで歌うことにしましたので、平成二十四年度の五年生と六年生が共同で、校歌の歌詞を掘り、体育館にパネルとして掲示いたしました。

長い歴史の中で現在に伝わっているものを、今後も大切に、この杉並第二小学校に通学している子供たちに引き継いでいきたいと考えています。

同窓会活動概要紹介

【同窓会創立経緯】

昭和60年(1985年)杉二小創立100周年を機に同窓生及び先生方多数有志で発足準備、会長金田一春彦氏(大正14年卒)、理事長長生出正也氏(昭和10年卒)体制で昭和61年発足、同年4月に設立総会(第1回総会)が行われました。爾来、毎年総会を実施し、最近では毎年6月第2日曜日に開催しています。

【同窓会活動】

会員相互の親睦を図り、母校の発展への寄与を目的とし、親睦会・講演会等及び、その他事業を行います。具体的には各役員が下記事業を計画、実施しています。
1. 総会開催 2. 同窓会文庫寄贈 3. 同窓会報発行 4. 会員拡充 5. 他

【運営】

普通会員(杉二小卒業生及び在学経験者)と特別会員(杉二小教職員及び旧職員)で構成、普通会員は本会入会時に終身会費(千円)を納入頂くことになっています。本会の運営は終身会費及び寄付金その他の収入により実施されています。

【補足説明】

- 同窓会設立時より会員拡充に努めましたが、ここ何年かは同窓生からの情報提供待ちの状態が続いています。連絡先が判明した方々には入会・非入会の打診無しに、総会案内を郵送しています。(約2,100名)
卒業時氏名住所が残っている昭和45年3月卒業以後の同窓生の会員拡充活動を本年度より順次再開しています。(43・44年を含め約3,100名)
- 昭和61年(1986年)設立時以後は、保護者の賛同が得られた同窓生に卒業時一括で終身会費を納入(=入会)頂いていますが、当時未成年世代であったことから、総会案内郵送対象外とし、現在に至っています。(約2,900名)
- 同窓会HP簡易版を平成20年(2008年)に立ち上げ、諸情報を提供中です。
<杉二小同窓会HP> <http://members3.jcom.home.ne.jp/sugi2sho-dosokai/>

会員短信・敬称略

(昨年第二十七回総会案内への返信より)

総会案内同封のハガキに四〇〇余名の同窓生、及び五十五名の教職員の方々から、ご近況を頂きました。紙面の都合上、同窓生各学年一名のご近況掲載です。

羽生 光善(昭五卒)

ボツボツ仕事をしています。能面師

前田 あさ子(昭六卒)

今年二月で九五才になりました。なかなか遠くへは行かれません。日々を大切に過ごしています。

佐藤 文夫(昭九卒)

九十才を越え目下病院通いであります。残念ながら欠席させていただきます。

戸谷 信之助(昭十卒)

辛寿を迎えましたが杉二小時代の頃遊びまわったせいか元気に過ごしています。来年度の二月には東京マラソンに参加する予定。同窓会のみずますの発展を祈ります。

犬田 眞昭(十一卒)

地元NPO法人の会員となり、地域住民の諸活動行事に協力しています。同人誌「黎明」(隔月刊 既刊六十九号)の会員となり、経済・社会解説記事を毎月掲載中。毎年同窓会が近づくに昭和一ケタ代の善福寺川辺風物を懐かしく思い出します。

武井 勇一(昭十二卒)

妻と二人暮らしです。寝たきりにならないよう、健康に気を付けて生活しています。

柴田 梢(昭十三卒)

元気が過しております。皆、いい年齢になっても未だ寂寂駅近くで毎春秋にクラス会をやっています。珍しいでしょうか?若々しい友達に互いに元気をもらっています。

末綱 京昭(十四卒)

東京三十年、大阪五十五年。懐かしく呼ぶがは成宗のたんぼ、小川、校庭の八重桜。元気で謳っております。

石川 茂昭(十五卒)

病院とは縁が切れませんが、おかげ様で元気であります。四月初めには杉二下の桜を眺めながらのクラス会に出席。なつかしいお仲間とお酒を飲みかわし、楽しい一時を味わってきました。

佐藤 義郎(昭十六卒)

今のところ何とか元気でウォーキング、囲碁詩吟等を楽しみながら暮らしています。

水上 卓也(昭十七卒)

杉並現住所在住七十年、最後まで住むでしょう。同僚の友もまだお心強いです。教育関係におりましたので、未だに声がかかっています。がんばりましょう。

吉澤 洋昭(十八卒)

八十歳を迎え、一切公職を辞し、隠居生活に入り一年経ちました。趣味のテニスと花の写真撮影に山里を撮り歩いています。

中井 正幸(昭十九卒)

生まれたのも育ったのも小中高校へ通ったのも杉並の地。杉丸に乗って鎌倉街道を通ると私が杉並の杉二の校長吉住作次郎の表札をつけた門柱が今でも残っています。今はなき「修養館」で剣道の稽古をしたのを思い出します。

高浦 民雄(昭二十卒)

すっかり関西に居てしまいましたが、春になると杉二校庭の見事な桜を思い出します。先生の顔とともに、何とか元気に過しております。

児玉 佳與子(昭二十一卒)

疎開時代の写真や手紙が手もとにあり、ときどき眺めています。亡くなった友だちのおさな顔をなつかしんで見えています。

鈴木 幹司(昭二十二卒)

昨年末で全ての仕事から手を引き、目下ボケマチですが若いときからやっている山歩きはつづけています。

大山 龍彦(昭二十三卒)

山梨塩山に転居して十六年。小さな桃島を維持しながら元気に暮らしています。

松本 和夫(昭二十四卒)

昨年よりサッカー観戦を楽しんでおります。浦和レッズサポーターとして埼玉二〇〇二スタジアムで応援しております。

齋藤 悦代(昭二十五卒)

朝五時起床、家族の朝食の支度、ワンちゃんの散歩、家の中の片づけ、庭の草取り、さわやかな風、林のみどり、夜空に広がる星、健康に感謝し、毎日を大切に生きる様心がけています。

蕪山 佳子(昭二十六卒)

古希過ぎて、体もシンドクなりましたが、孫をみたり好きなコーラス、フラダンスで楽しんでおります。

岩村 和朗(昭二十七卒)

七十歳を過ぎましたが、絵本の創作活動、美術館の活動に現役で精を出し取り組んでいます。皆さま、栃木の里の「いわむら」かずお絵本の丘美術館に遊びにきてください。

富樫 照子(昭二十八卒)

二年に一度のクラス会と岩片順子先生のマンドリンコンサートに集いミニクラス会を楽しんでいます。いつもお元気な素敵な先生にパワーをいただいています。

関 妙子(昭二十九卒)

子供三人、孫四人、九十五才の美母と妹(杉二卒)が全員十分以内のところに居ます。七十才ですが、まだまだお助けパーパーをやっています。

岡田 正孝(昭三十卒)

子供三人とも杉二小、孫が一年三代にわたります。杉二小に就学です。校長丸山、小栗先生が担任。クラス会も続けています。

安本 匡剛(昭三十一卒)

阿佐ヶ谷地域区民センター協議会委員として四年目、祭りに講演会、音楽会等行事を企画実施。地域区民へのふれあいと交流の場を提供しています。

山木 佳子(昭三十二卒)

六十八才となりましたが元気に仕事をしております。会社も創立三十年を迎えることが出来ました。

中村 立雄(昭三十三卒)

母校早大フエニシング部の指導と東京国体準備で平二十四、リハーサル団体、平二十五、国体、何かと忙しい日々です。

脇坂 裕子(昭三十四卒)

京都に住んで長くなります。杉二、なつかしく思い出しています。田んぼの中の楽しい学校でした。

榎本 美恵子(昭三十五卒)

ブル、ジムで体力をきたえています。町会の仕事や孫の世話やゴルフで忙しい日々を健康で過ごしています。

北川 雅幸(昭三十六卒)

まだまだ現役とときどき山に登り、足腰をきたえ気分をリフレッシュ。健康第一で頑んばっています。

中澤 信子(昭三十七卒)

卒業して五十年もたつた時、時の流れの速さに驚くばかりです。元気に孫守りしている毎日です。

井戸 信子(昭三十九卒)

テニスコートをしてありますが、昨年より杉並区内の私立小学校でアフタースクール(マナーキッズ)としてテニスレッスンをしております。

佐々木 珠乃(昭四十一卒)

息子三人も卒業生、現在孫の一人もお世話になっております。自分自身の小学校時代をなつかしむゆとりがないのが残念です。

尾関 ともよ(昭四十二卒)

NPO法人ガイア・イニシアティブ代表として日本の森を元気にするプロジェクト、インドの無電化村にソーラーランタンを届けるプロジェクト、東松島での被災地支援等々。若者達と共に走り回る毎日です。

本橋 功昭(五十卒)

五十才になる今年、三十二年ぶりのクラス会を企画しております。